

令和4年度第2次補正予算行政事業レビューシート						(文部科学省)			
事業名	成長分野をけん引する大学・高専の機能強化に向けた基金による継続的支援（仮称）			担当部局	高等教育局		作成責任者		
事業開始年度	令和4年度	事業終了 (予定)年度	令和21年度	担当課室	専門教育課		専門教育課長 塩田 剛志		
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	独立行政法人大学改革支援・学位授与機構法 第十六条の二			関係する 計画、通知等	・我が国の未来をけん引する大学等と社会の在り方について (令和4年5月10日教育未来創造会議第一次提言) ・経済財政運営と改革の基本方針2022(令和4年6月7日閣議 決定) ・物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策(令和4 年10月28日閣議決定)				
主要政策・施策	科学技術・イノベーション			主要経費	文教及び科学振興				
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	高度専門人材の育成を担う大学・高等専門学校(以下、「高専」とする)における成長分野への大胆な組織再編を支援し、デジタル化、脱炭素化等のメガトレンドを踏まえた教育・人材育成における「成長と分配の好循環」を実現する。								
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	デジタル・グリーン等の成長分野をけん引する高度専門人材の育成に向けて、意欲ある大学・高専が成長分野への学部再編等の改革に予見可能性をもって踏み切れるよう、基金を創設し、機動的かつ継続的な支援を行う。								
実施方法	補助								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
		補正予算	-	-	-	300,242			
		令和4年度 第2次補正予算	-	-	-	300,242			
		前年度から繰越し	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-			
		計	0	0	0	300,242			
	執行額	0	0	0	-				
	執行率(%)	-	-	-	-				
当初予算+補正予算に対す る執行額の割合(%)	-	-	-	-					
令和4年度第2次 補正予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度 第2次補正予算	主な増減理由						
	大学等成長分野転換支援 基金補助金	300,242	-						
	計	300,242	-						
活動内容 (アクティビ ティ)	・大学等による成長分野への再編等に要する初期費用や当面の運営経費等を支援 ・再編等に向けた大学等の提案の審査及び進捗管理・中間評価等を実施								
活動目標及び 活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込
	事業の効果的な設計・運用 等により、大学等における 成長分野への学部再編等 の機運を醸成	特定成長分野への学部再 編等に向けて本事業への 提案を行った大学等の数	活動実績	-	-	-	-		
単位当たり コスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
	交付額(X)／採択校数(Y)			単位当たり コスト	-	-	-	-	
				計算式	X/Y	-	-	-	-

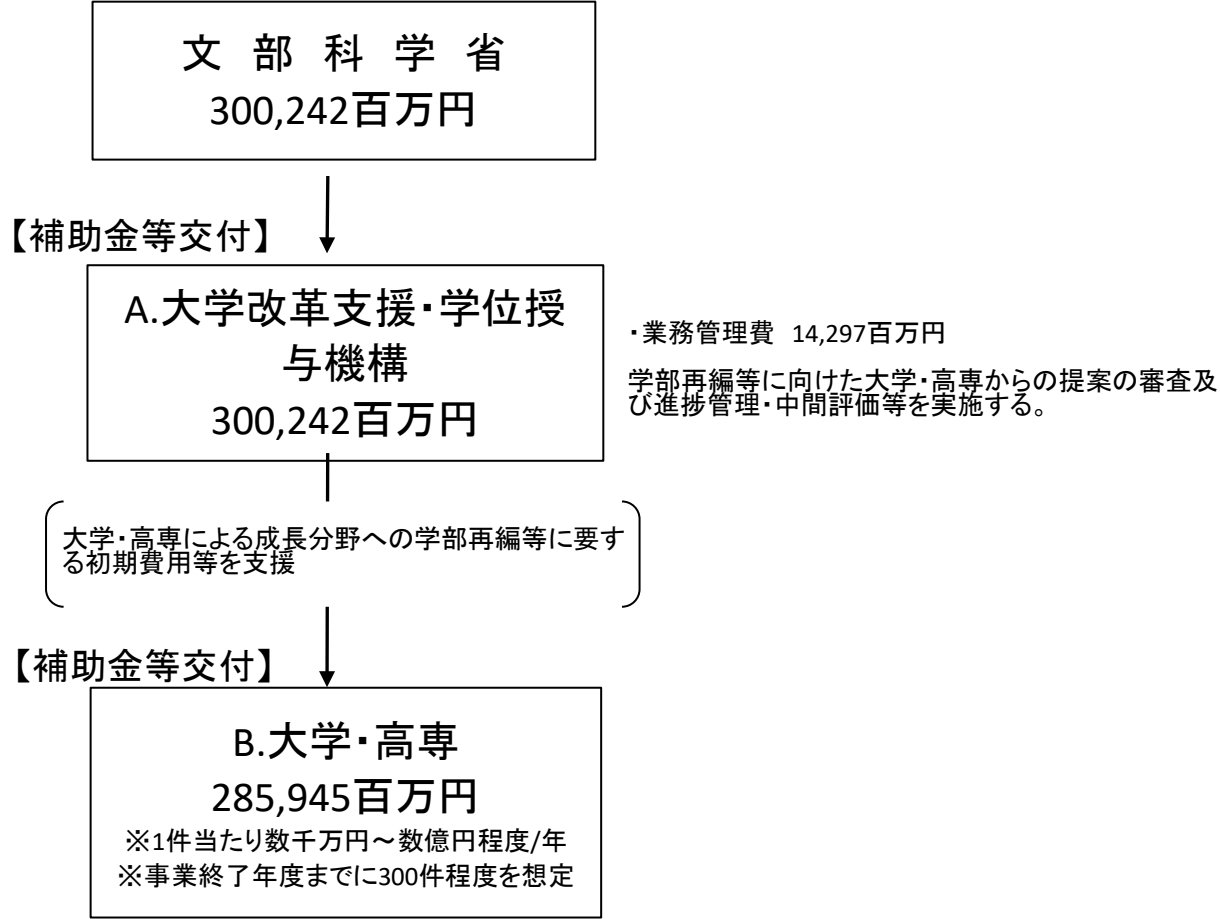
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標	目標最終年度
							14年度	-年度
自然科学(理系)学部の学位(学部段階)取得者割合の増加		学部段階の学位取得者全体に占める「理・工・農・医・歯・薬・保健」及び「その他区分のうち推計値」の合計の割合(達成度は対前年度の増加率を示す)	成果実績	%	35.1	34.6	34.6	
			目標値	%	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	
根拠として用いた統計・データ名(出典)	文部科学省「諸外国の教育統計」							
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標	目標最終年度
							14年度	-年度
再編等を実施した学部の充足率が一定の基準以内		本事業に採択され、成長分野への再編等を実施した学部の入学定員充足率の平均が90~106%以内(達成度は0もしくは1)	成果実績	%	-	-	-	
			目標値	%	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	
根拠として用いた統計・データ名(出典)	事業実施機関において調査・集計予定							
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標	目標最終年度
							14年度	-年度
大学等における成長分野への学部再編等の実施		本事業に採択され、成長分野への再編等を実施した学部の数	成果実績	件	-	-	-	
			目標値	件	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	
根拠として用いた統計・データ名(出典)	事業実施機関において調査・集計予定							
政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策評価	政策	4 個性が輝く高等教育の振興					
		施策	4-1 大学などにおける教育研究の質の向上	政策評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20211224-mxt_kanseisk02-000019646_4-1.pdf			
	取組事項	分野:	-					
		(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:						
	該当箇所							
事業所管部局による点検・改善								
国費投入の必要性	項目			評価	評価に関する説明			
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。			○	「我が国の未来をけん引する大学等と社会の在り方について(令和4年5月10日教育未来創造会議第一次提言)」等に基づいて国として進めることが必要な施策であり、デジタル等の成長分野をけん引する人材の不足等のニーズを反映している。			
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	「我が国の未来をけん引する大学等と社会の在り方について(令和4年5月10日教育未来創造会議第一次提言)」等に基づいて国全体として進めることが必要な施策であるため、地方自治体、民間等に委ねることができない事業である。			
政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。			○	「我が国の未来をけん引する大学等と社会の在り方について(令和4年5月10日教育未来創造会議第一次提言)」等で示されている具体的取組に基づき実施する施策であり、優先度の極めて高い事業である。				

事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	事業の実施に当たっては、有識者からなる委員会の審査などにより、競争性を確保しながら優れた提案について支援を行う予定である。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	国費の効率的な投入と、事業実施機関における自主経費の支出のバランスに考慮した事業とする予定である。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	交付先から提出される申請書等に基づいて、事業経費の費目・使途の内容について把握し、妥当なコスト水準であることを厳正に確認する予定である。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	独立行政法人大学改革支援・学位授与機構法第十六条の四に基づき支出するものであり、基本指針・実施方針等をはじめとする支出に関する方針・規定に従い、経費の効率的使用に努める予定である。
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	基本指針・実施方針等において、真に必要な費目・使途を経費として計上するよう定めながら事業を実施する予定である。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	基本指針・実施方針等において、真に必要な費目・使途を経費として計上するよう定めながら事業を実施する予定である。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	本事業は、定量的な指標を設定した上で実施し、指標の達成に向けての確認を着実に実施する予定である。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	本事業は、大学・高専における成長分野への学部再編等に対し複数年度の支援を行う既存施策にない新規性の高い事業であり、基本指針・実施方針等をはじめとする支出に関する方針・規定に従い、経費の効率的使用に努める予定である。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	本事業は、定量的な活動指標を設定した上で実施し、活動指標の達成に向けての確認を着実に実施する予定である。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	本事業における成果物については、ハード面・ソフト面含めた教育体制であり、組織再編を行った学部・研究科等において適切に活用される見込みである。
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	
	事業番号	事業名	
		-	
備考			
-			

関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成23年度	-		
平成24年度	-		
平成25年度	-		
平成26年度	-		
平成27年度	-		
平成28年度	-		
平成29年度	-		
平成30年度	-		
令和元年度			
令和2年度			
令和3年度			

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を
 しているかについて補
 足する)
 (単位: 百万円)



費目・用途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額が 支出されている者 について記載す る。費目と用途の 双方で実情が分 かるように記載)	A.大学改革支援・学位授与機構			B.大学・高専		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	事業費	大学・高専に交付するための基金造成分	285,945	事業費	大学・高専の機能強化等に必要な経費	285,945
	業務管理費	審査・評価等に必要な運営関係経費	14,297			
	計		300,242	計		285,945

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	-	-	-	-		-	-	

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック 名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1		-	-	-	-		-	-	